

富山高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	英語演習Ⅲ
科目基礎情報				
科目番号	0129	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子情報工学科	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	『大学入試英語長文ハイパートレーニング難関編』(桐原書店)			
担当教員	宍戸 公子			
到達目標				
テキストの練習問題を通して、大学編入試験やTOEIC試験の長文読解問題に必要なスキルを身につける				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1 長文読解	大学入試レベルの英語長文の内容を十分に理解できる	大学入試レベルの英語長文の内容を大まかに理解することができる	大学入試レベルの英語長文の内容をほとんど理解できない。	
評価項目2 要旨の把握	大学入試レベルの英語長文を読んでその要旨を把握しサマリーを書くことができる。	大学入試レベルの英語長文を読んで、ヒントの助けを借りながら要旨を把握しサマリーを書くことができる	大学入試レベルの英語長文を読んで、ヒントの助けを借りても要旨が把握できなかったため、サマリーを書くことができない	
学科の到達目標項目との関係				
ディプロマポリシー 3				
教育方法等				
概要	TOEIC試験や編入試験など、今後受験が見込まれる試験では難解な長文読解が出題されることが多い。しかし高専生の場合、いわゆる「受験英語」としての長文読解に取り組む機会が少なく、これが弱点となる学生も多い。よって大学受験対策となる教材を使い、幅広いトピックの英文を読むことで単語力を増強すると共に素早くかつ正しく内容を理解する練習を行う。			
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員単独の講義+演習形式で進める。</li> <li>①グループまたは個人でテキストに関する問題にチャレンジ</li> <li>②問題の解答及び解説</li> <li>③テキストのサマリー等の英作文練習</li> <li>④テキスト音読</li> <li>授業の前後に予習・復習をすること。 (授業外・事前) テキストは予習し、練習問題を解いておくこと (事前に指示) (授業外・事後) 長文の復習及び音読を行う</li> </ul>			
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業には英和辞書を持参すること。辞書機能を含め、授業中はスマホの使用を認めない。</li> <li>本科目では、60点以上の評価で単位を認定する。評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。</li> <li>シラバスは授業計画の目安であり、実際の授業進度や学生の理解度に応じて変更する可能性がある</li> </ul>			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/>	実務経験のある教員による授業
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、長文問題の取り組み方	
		2週	Unit 1	
		3週	Unit 2	
		4週	Unit 3	
		5週	Unit 4	
		6週	Unit 5	
		7週	Unit 6	
		8週	テキスト以外の読解練習	
後期	2ndQ	9週	Unit 7	
		10週	Unit 8	
		11週	Unit 9	
		12週	Unit 10	
		13週	Unit 11	
		14週	Unit 12	
		15週	期末試験	
		16週	復習、成績評価・確認	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週	
評価割合							
	試験	発表	課題	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	30	0	0	0	100
基礎的能力	60	10	30	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0